

第4期多摩区区民会議 第2回コミュニティ部会

日時：平成25年1月28日（月）18：00～

会場：多摩区役所10階1002会議室

次第

- 1 審議テーマに関する現状・課題について
～前回議論の振り返りと審議課題の明確化～
- 2 こども文化センター現地調査について
- 3 第3回区民会議への報告について
- 4 その他

<連絡事項>

- ・ 第3回区民会議：2月12日（火）18時～
多摩区役所11階会議室
- ・ 区民会議交流会：2月14日（木）18時～
中原区役所5階会議室

審議テーマ検討の観点

- ① 方向合致度
→多摩区の目指すべき姿に向かったものか（ひと・水・緑-住み続けたいまち 多摩区（都市マス多摩区構想））。
- ② 市民協働性・実現性
→市民協働の手法で解決できるものか。
- ③ 公益性
→広く区民の利益をもたらすものか。
- ④ 区民ニーズ・必要性
→区や区民の関心が高いものか、必要とされているものか。
- ⑤ 緊急性
→第4期で取り組むべきものか、早急な取り組みが必要か、時宜を得たものか。

第4期 多摩区区民会議委員名簿

平成24年11月6日現在

任期:平成24年7月1日～平成26年6月30日

(敬称略・50音順)

NO	氏名	部会	推薦団体 及び 活動団体
1	安倍 修司	自然災害部会	多摩区商店街連合会
2	荒井 精一	☆自然災害部会 企画部会	市民公募
3	○石橋 吉章	自然災害部会 企画部会	区長推薦
4	岩崎 宏政	自然災害部会	多摩区・3大学連携協議会
5	◎大津 努	コミュニティ部会 企画部会	多摩区社会福祉協議会
6	清宮 明	自然災害部会	多摩防犯協会
7	国保 久光	コミュニティ部会	川崎市医師会多摩区医師会
8	小塚 千津子	コミュニティ部会	多摩区こども総合支援連携会議
9	白井 正壽	コミュニティ部会	セレサ川崎農業協同組合
10	辻野 勝行	☆コミュニティ部会 企画部会	市民公募
11	○戸高 仁子	コミュニティ部会 企画部会	かわさきかえるプロジェクト
12	西山 英子	コミュニティ部会	多摩区文化協会
13	新田 渉世	自然災害部会	区長推薦
14	配島 裕美	コミュニティ部会	多摩区地域教育会議
15	原田 弘	自然災害部会	多摩交通安全協会
16	藤原 司	自然災害部会	区長推薦
17	細埜 隆己	★自然災害部会 企画部会	登戸土地区画整理事業まちづくり推進協議会
18	本多 正典	コミュニティ部会	市民公募
19	松本 英嗣	★コミュニティ部会 企画部会	多摩区町会連合会
20	吉田 輝久	自然災害部会	多摩区自主防災組織連絡協議会

◎委員長 ○副委員長 ☆部会長 ★副部会長

【参与】

市議会議員

井口 真美 河野 ゆかり 斉藤 隆司 菅原 進 露木 明美
橋本 勝 廣田 健一 三宅 隆介 吉沢 章子

県議会議員

青山 圭一 土井 りゅうすけ

第4期多摩区区民会議 コミュニティ部会 論点のまとめ

テーマ	課題提案	現状と課題	提案の方向性・具体的な取組案	検討の進め方
顔の見える地域に根ざした「絆」の構築	地域コミュニティの再生・復活	<p>◇毎日開いていて、多世代、男女が集まり、談笑できるような場があるとよい。</p> <p>◇そこに集まるのが楽しいと毎日やってくる人もいる。</p> <p>事例⇒麻生区虹ヶ丘空き教室利用 世田谷区空き店舗、空き家利用 松山市空き教室利用 ふらっと（第4日曜日開催） 鳥取の寺（土日に子どものための座禅としつけ）</p> <p>◇保育園の園庭開放の利用が可能かもしれない。</p> <p>◇区役所内のスペースは月～金まで誰でも出入りできる。専門性をもつ責任者がしっかりしていれば、一番行きやすい。</p> <p>◇多摩区は空き教室が少ない。学校はセキュリティが厳しい。</p> <p>◇マンションには不特定多数の人が入れない。</p> <p>◇町会会館は、自由な出入りは難しい。また、老人会、青年会などの会合で、空いていないことも多い。</p> <p>◇ふらっときて、いつでも開いている場所は、現実的にはなかなかない。</p> <p>◇世田谷のように空き店舗を借り上げてやってはどうか。</p> <p>◇「毎日ふらっと」が難しいならば、だれでもいつでもといった期待にはこたえられないが、スポーツセンターで目的をもった活動をやることを第一歩にしてはどうか。</p>	<p>◇多摩区内施設・スペース実態把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人いこいの家（第3期調査済み） ・こども文化センター ・区役所 ・町会会館 ・空き店舗・空き家 ・商業施設（サミット、ダイエー…） 	<p>◇利用可能な時間、スペースのまとめ</p>
		<p>◇ハードだけでなく、そこで何をするかソフトが問題。</p> <p>◇長期的にしっかりやろうという人材がなかなかいない。</p> <p>◇何か仕掛けがないと、今の人は家から出て行かない。</p> <p>◇出てくる仕掛けがないと、集まらない。</p> <p>◇しっかりやろうという人がいれば、町会会館の利用が可能か。</p> <p>◇楽しく人が集まるイベントをやる。（場所ありきでは難しい）</p>	<p>◇人が集まるしかけの検討</p> <p>◇地域活動の活発・不活発の理由の整理</p>	<p>◇イベントを行う主体の検討 NPO、企業、任意団体、自治会・町内会</p> <p>◇イベント開催のモデル化（例〇〇カフェ）</p>
	イベント情報の集約・広報	<p>◇区内のイベント一覧ポスターや冊子があると交流が進む。</p> <p>◇町会、自治会、地域祭事、健康体操など、各種イベントが周知されていない。</p> <p>◇イベントによっては、部外者の参加が難しいこともある。（町会費で運営している場合など）</p> <p>◇イベント参加者が増えても、終わったら解散で、コミュニティづくりにはならない。</p> <p>◇ポスター等に掲載するには主催者への確認が必要。</p>	<p>◇イベント情報の収集</p>	<p>◇多摩イベントマップの作成</p>

各区区民会議審議一覧

	第1期(平成18～19年)			第2期(平成20～21年)			第3期(平成22～23年)		
	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組
川崎区	◆区のイメージアップ	審議終了	アマフトW杯開催に合わせ、会場周辺に花を飾る など	◆手をつなごう、地域のつながり	審議終了	外国人市民向けメルマガの配信、カラーリングによる交流 など	◆高齢者に優しいまちづくり	検討中	高齢者向けのウォーキングガイドブックの作成・地域散策、コミュニティバスの導入
	◆次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援	審議終了	地域見守り看板設置や「こども安全の日」設定 など	◆地球環境とエコ	審議継続	公共施設の緑化推進 など	◆元気な子どもが育つまちづくり	検討中	健康推進に関する取組、世代間が交流する場の拡充 など
	◆地域コミュニティの充実	審議終了	外国人市民向け防災マップ作成、シニア地域参加ツアーイベント など	-	-	-	◆みんなが住みたい川崎区	審議終了	環境意識向上ポスターの作成継続・拡充、「区の花」「区の木」の制定
幸区	◆地域防災活動の推進	審議終了	避難所運営会議、安否確認支援体制づくり など	◆地域防犯活動の推進	審議終了	「わんわんパトロール」のモデル実施 など	◆地域におけるエコ・環境の推進	審議終了	ゴミの分別方法に対し、区民の目線に立ったわかりやすい情報提供を行い、ゴミ分別を徹底し、地球環境への意識向上を図る
	◆魅力づくりと市民活動の推進	審議終了	地域のさまざまな団体のつながりや取組の活性化をはかる	◆自転車通行のマナー向上	審議継続	大人世代の自転車利用者意識向上のための啓発強化 など	◆自転車の通行マナーを向上させる取組の推進	審議終了	定期的かつ継続的な意識啓発活動を展開し、区民の自転車マナー向上を促進する
	◆健康で生きがいをもてる地域づくり	審議終了	健康維持・増進の取組推進、情報発信 など	◆地域コミュニティ活動の推進	審議継続	案内サイン設置等による夢見ヶ崎公園周辺の魅力発信 など	◆高齢者のサポート体制と地域コミュニティ	審議終了	高齢者など支援を必要とする方々のため、区民に『地域交流の場』や『日常生活のサポート窓口』の情報発信を進める
	◆安心して子育てできる環境づくり	審議終了	子育て交流の場づくり、情報発信 など	-	-	-	◆夢見ヶ崎公園周辺の魅力発信	審議終了	夢見ヶ崎公園周辺が多世代交流の場となるよう、子どもを中心としたイベントなどを継続的に実施する
	◆地域でのごみ減量・リサイクル	審議終了	マイバッグ利用促進、資源集団回収ガイド作成 など	-	-	-	-	-	-
	◆自転車に関わる交通安全	審議終了	交通ルール・自転車マナーを学び理解する取組推進 など	-	-	-	-	-	-
中原区	◆地域で支える高齢社会	審議終了	すこやか活動の拡充 など	◆地域で取り組む放置自転車問題	審議終了	自転車利用者に対するマナー・モラル啓発活動を実施	◆安全・安心のきずなづくりに向けて	審議終了	なかはら防災紙芝居の実施、防災訓練未実施地区での訓練実施 など
	◆地域の安全・安心をどう守るか	審議終了	青色回転灯パトロール、「こども安全の日」制定 など	◆これからの地域コミュニティづくりを考える	審議終了	「あいさつ」ポスターの作成、地域交流イベントの実施 など	◆地域における子育て応援体制づくり	審議終了	子育てアンケートの実施、子育てふれあいカフェの開催 など
	◆地域の中の商店街	審議終了	商店街店舗を活用した各種テーマ別教室の開催 など	◆まちの魅力を見つける	審議終了	魅力を紹介した冊子及び映像を作成し、区の魅力を広げ発信	◆中原区制40周年を迎えて	審議終了	区民会議市民報告会の開催、ミュージカルの公演 など
	◆地域に参加し、地域に学ぶ	審議終了	区民交流センター・区民交流サイトオープン など	-	-	-	-	-	-
	◆地域で取り組む環境対策	審議終了	エコカフェ、緑のカーテン、打ち水、環境ミーティングの実施 など	-	-	-	-	-	-
高津区	◆子ども・子育て支援	審議終了	保育施設設備をマンション開発業者へ要望	◆環境まちづくり	継続	環境にやさしい取組の表彰(エコ・エナライフコンクール開催)など	◆新しい形のコミュニティづくり～地域でつながる～		
	◆放置自転車問題	審議終了	町内会自治会の協力による放置自転車防止、利用抑制等を呼びかけるチラシ など	◆地域防災とコミュニティ	継続	災害用備蓄倉庫の備蓄品リストづくり、こどもたちの防災協力など	「公園」を活用した新しい形のコミュニティづくり	検討中	公園を拠点として、地域住民や団体がゆるやかにつながり、ネットワークをつくる。
	◆安全・安心のまちづくり	審議終了	自動車の青色回転灯活用推進、防犯ステッカーの作成、配布 など	-	-	-	「学校」を活用した新しい形のコミュニティづくり	検討中	学校施設の自由解放日を設定し、スポーツを通じた交流の場をつくる。
	◆環境まちづくり	審議継続	現状把握のための取組(学習会、現地調査等)の実施	-	-	-	「町会組織加入」に向けたアプローチ	検討中	町内会未組織地域への働きかけを行う。

	第1期(平成18～19年)			第2期(平成20～21年)			第3期(平成22～23年)		
	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組	審議テーマ	審議継続状況	審議結果・課題解決への取組
宮前区	◆地域防災力の向上	審議終了	・防災推進員の育成 ・「みんなでやろう防災対策」など	◆全体テーマ「明日のコミュニティづくり」	-	-	◆坂道を活かした地域の活カづくり	審議終了	区の特徴である坂道を活かし、まちの魅力づくりや健康づくりなどの活カづくりにつなげる。
	◆高齢者福祉	審議終了	・公園での体操活動拡充 ・団塊の世代による高齢者福祉のサポート など	・公園を活用した地域コミュニティ活性化	審議終了	・公園を知ってもらおう ・「冒険あそび場」を広めよう ・もっと公園を楽しもう など	◆コミュニティへの参加を促す雑誌と情報戦略	審議終了	区民主体で宮前区の魅力的な情報を発信し、地域を楽しんでもらうことで地域への参加につなげる。
	◆子育て支援	審議終了	・地域子育て情報の発信 ・地域などへの出前講座の実施など	・地域資源を活用した地域コミュニティの活性化	審議終了	・宮前区のカルタをつくろう	-	-	-
	◆明日のコミュニティ	審議終了	地域情報カレンダーの発行 など	-	-	-	-	-	-
多摩区	◆全体テーマ「多摩区の魅力づくり」	-	-	◆全体テーマ「見直そう、創り出そう！思いやりの多摩区」	-	-	◆環境・観光	審議終了	・地域が主体となった観光の推進(観光人材の育成、多様な主体の連携、情報発信) ・家庭でできる地球温暖化防止(講座などを通
	・区民情報ひろば	審議終了	区民活動情報ひろばマップの作成 など	・コミュニティづくり	審議終了	町内会活性化に向けて加入促進のための調査・審議 など	◆コミュニティ交流促進	審議終了	・コミュニティ交流の促進(既存施設の有効活用、コミュニティに関する施設を載せたマップの作成)
	・まちおこし	審議終了	地域が主体となったコンサート等の実施 など	・子どもが育つ環境からみた世代間交流	審議終了	公園を中心とした地域づくりの調査・審議	◆交通安全	審議終了	自転車の交通安全(自転車のマナーのチラシを用いた啓発、スケアード・ストレート方式の交通安全教室や交通安全教育ビデオなどを活用し
	・こどもの外遊び	審議終了	生田緑地ゴルフ場等でのこどもの外遊びモデル事業実施 など	・多摩区の道路整備	審議終了	多摩区道路の現地確認、自転車通行ゾーン設置への提言 など	-	-	-
	・市民活動支援拠点の拡充	審議終了	多摩区民活動支援コーナーの拡充 など	・多摩区の地域特性に適した地域交通	審議終了	コミュニティ交通の促進への提言 など	-	-	-
	-	-	-	・藤子・F・不二雄Mへのアクセスロード整備	審議終了	藤子・F・不二雄M予定地までの現地調査 など	-	-	-
麻生区	◆全体テーマ「心が響きあう地域づくり」	-	-	◆全体テーマ「心が響きあう地域づくり」	-	-	◆高齢者・障がい者などが暮らしやすい環境づくり	検討中	広報活動(ガイドブック作成や総合相談窓口の設置)、地域の絆づくり(ささえあい・見守りを進めるための具体的な方法の紹介と展開)、担い
	・子どもの見守り～地域のつながり「あいさつ」がはじまり～	審議終了	腕章・地域活動用ベスト等を作成し、町内会等既存組織との連携 など	・エコのまちあさおの推進	審議継続	生ごみリサイクルと地産地消のモデル事業実施 など	◆区民が主体となって進める芸術・文化のまちづくり	検討中	実践的な「芸術・文化のまちづくり」を目指して、文化担当官の設置、区内の芸術文化活動をつなぐ機能を持つ組織の設置、川崎市都市景観条例の見直しと弾力的な運用 など
	・地元農産物と地域の交流	審議終了	農業従事者の意向調査 など	・文化芸術・地域活性化	審議継続	市民参加の芸術祭に向けての支援 など	◆循環型のまち・生ごみリサイクル	審議終了	区主催「生ごみリサイクル講習会」の定期開催、生ごみからできた堆肥で作った花や野菜の写真展の継続実施、生ごみ減量・資源循環に関する区独自の広報、市民農園優先枠、堆肥と農産物を交換できるシステムの構築 など
	・高齢者が輝く地域づくり	審議終了	ヒアリング調査やアンケート実施など	・市民活動推進	審議終了	地域の拠点の調査実施など	◆グリーンアップ・里山ボランティア	審議終了	区全体の緑を保全管理するシステム構築のため、地域に限定されない管理団体の立ち上げや地元住民への引き継ぎ、「麻生区里山ボランティア」事業の推進
	-	-	-	・地域交流・子育て	審議終了	エコバッグ作成を通じた世代間交流 など	-	-	-

第4期多摩区区民会議 開催スケジュール

平成 25 年 1 月 25 日現在

		平成 24 年度									平成 25 年度											
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
区民会議 (全体会議)	区民会議 ニュース	★ 第1号発行									★ 第2号発行			★ 第3号発行						★ 第4号発行		
	ミーティング	第1回 ● 8/24 地域課題について 区民会議の説明	第2回 ● 9/25 審議テーマの ア出し	第3回 ● 10/23 審議テーマ案の 部会案の決定																		
	全体会議	第1回 ■ 8/30 ・運営方法の確認 ・審議テーマについて	第2回 ■ 11/6 ・審議テーマの決定 ・部会の設置	第3回 ■ 2/12 ・現状と課題の全 体審議	第4回 ■ ・解決策・取組内容・ 実施主体の検討	第5回 ■ ・解決策・取組内容・ 実施主体の検討	第6回 ■ ・最終報告書の検討 ・各部会からの報告	第7回 ■ ・最終報告書の確認	区長へ結果報告 (最終報告書)													
企画部会 (調整・運営部会)											事前調整	事前調整	事前調整	事前調整	事前調整	事前調整	事前調整					
専門部会	コミュニティ部会				審議テーマに関する現状・課題の把握(※)			● 11/6 ● 12/5 ● 1/28			・解決策の検討 ・実施主体の検討			・取組内容の検討			最終報告に向けてのまとめ					
	自然災害部会				審議テーマに関する現状・課題の把握(※)			● 11/6 ● 12/3 ● 1/25 ● 3/5			・解決策の検討 ・実施主体の検討			・取組内容の検討			最終報告に向けてのまとめ					

*適宜現地視察や、関係者ヒアリング、勉強会などを開催。

部会の目的

人とのつながりを深める方策づくり

コミュニティの現状

コミュニティの課題

課題解決に向けた方向性

課題解決策

具体的な取組

